



新しく入った本

奈良地区センター

図書コーナーより



- ・ドミノ in 上海
- ・うちの父が運転をやめません
- ・虎落 チンギス紀7
- ・春にして君を離れ
- ・ザ・ロイヤルファミリー
- ・クスノキの番人
- ・暴虎の牙
- ・話す千カラ
- ・おとな旅 プレミアム 箱根

//

他 13冊

- ・東大名誉教授がおしえる やばい世界史
- ・東大教授がおしえる やばい日本史
- ・へいわってどんなこと？
- ・ルラルさんのごちそう
- ・パパおふる
- ・
- 雑誌—
- ・きょうの料理、趣味の園芸、すてきにハンドメイド

今月のおすすめ本 !!

奈良地区センターにあります！

まちの本屋さん

昭和書房さん 推薦本

『2020年6月30日に

またここで会おう』

滝本哲史 著



今、世界中がコロナウイルスという怪物と先のなかなか見えない戦いを強いられています。ある者は目先の営利に血走り、ある者は不安から攻撃的になり、ある者はストレスに押し潰されそうになる…そんな時にどうしたら強く優しい気持ちになれるのか？どうしたら自分をしっかり持てるか？そんな疑問に時に檄を飛ばし時に冗談まじりに滝本先生が熱く答えてくれます!!「人生は3勝97敗のゲームだ」という言葉に強い勇気とネバーギブアップの精神が芽生えてきます! この本は哲学書でもあり人生指南書でもあり自由書だ!!

よき航海を!! ポン・ヴォアージュ!!

よみきかせサークル

おはなしのくにさん 推薦本

『バウムクーヘン』

谷川俊太郎 作
出版社 ナナロク社



“さあ、詩を読もう!”などと気構えないで、どうぞページをめくって下さい。

88歳の詩人 谷川俊太郎さんがつづった、ほぼ ひらがなばかりの46篇の詩。ざわざわと胸さわぎのするこの日々ですが、詩を読むうちに、心が静まっていくのを感じます。“ことば”が、とても静かに並んでいるのです。

表紙は“ミツフィーちゃん”の絵の作者、ディック・ブルーナの描いた黄色いお花です。詩を読む私たちをやさしく励ましてくれてます。

奈良地区センター

館長の推薦本



『ほんのちょっと当事者』

青山ゆみこ 著

ちょっと気になるタイトルと、細川貂々さん(「ツレがうつになりまして」の著者)のほっこりしたイラストの表紙に惹かれ、手に取ってみました。イラストの感じとは違い、カードローンで自己破産?と過激な展開で始まり、性暴力や障害者差別など結構シリアスな内容。でも、著者の飾らず、どことなくユーモアのある文書で、重たくなりすぎず、一気に読み進めることができました。「ほんのちょっと」と言っているわりに実は深〜い内容で、考えさせられたり、共感したり、心に刺さる部分がとても多い、そんなエッセイです。興味のある方は、是非読んでみてください。

本の貸出もできます!

★本を借りるには貸し出しカードが必要です。お名前とご住所を確認できるもの

(保険証・免許証・学生証等)をご持参の上、お申し込みください。即日発行いたします。